

# 憑依による妖術師の変容

ベナン南部のペンテコステ・カリスマ系教会におけるデリヴァランス儀式を通して

現代アフリカ地域研究センターでは日本アフリカ学会関東支部との共催で第56回 ASC セミナーを開催します。スピーカーは当センターの村津蘭特任研究員です。

ペンテコステ・カリスマ系教会が強調する実践のひとつ、デリヴァランス。本セミナーでは、従来は憑依する存在でなかったにも関わらず、この儀式を通して憑依するようになった「妖術師」に焦点を当てます。そして「妖術師の憑依」によって「妖術師」のあり方や、社会関係、霊的存在との関係がどのように変容したのかを論じます。

◆講演者：村津 蘭 氏

(東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター・特任研究員)

◆日時：2021年1月8日(金) 17:40～19:10 (JST)

◆場所：Zoomでのオンライン開催

◆使用言語：日本語

◆参加費：無料

◆参加をご希望の方は、右記 QR コード、または本セミナー案内ページ ([www.tufs.ac.jp/asc/news/210108ASCseminar56.html](http://www.tufs.ac.jp/asc/news/210108ASCseminar56.html)) より事前にお申し込みください。定員：300名。申し込みメ切：2021年1月6日(水)。定員に達しだい締め切らせていただきます。

◆共催：日本アフリカ学会関東支部

